



名水の里 きょうこく

# しゃっこいまつり

7月14日、「しゃっこいまつり」が京極町 ふきだし公園で開催されました。環境省の「名水百選」や「北海道遺産」にも選ばれた貴重な自然の恵みに感謝し、水の安全を祈念して開催される涼しげなお祭りです。「名水流しソーマン」をはじめ、水にこだわった様々なイベントが催される名水の里ならではの祭りに、名水の美しさ・美味しさ・清涼感を求めて約1万3千人もの人々が訪れ水の恵みを楽しみました。



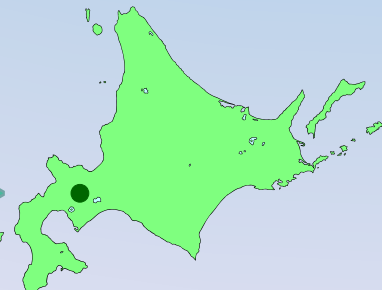
国土交通省「手づくり郷土賞」銘板



開式 創作太鼓「しまふくろう」の演奏



## 名水の里 京極町はここ！



名水流しソーメン



「名水流しソーメン」を求めての行列(曲がった先もず〜っと続いていました。)

こちらは、  
**名水野点**  
名水で煎れたお茶  
で一服。





道の駅との  
賑わいの融合。  
ドライブで立  
ち寄った方々  
もまつりに足  
を運んでいま  
した。

多彩な  
ステージ  
イベント

会場内各所に  
花で飾った氷  
ブロックを配  
置し『涼』を  
演出。

名水の里 きょうごくへ

しやっこまつりに参加して

あながき

おいしい水が絶えず湧き出る、ふきだし公園の「名水」を中心に、安全祈念のまつりとして本祭は開催されています。

主役の「名水」を元とした様々なイベントもさることながら、本祭中心会場（広場へ「道の駅」ふきだし公園）の人の流れをうまく取り込むようにされているところに、主催者の工夫・苦勞が伺えたとても素敵なおまつりであり、1万超の人々が集うのも納得です。今年も好天にも恵まれ、臨時駐車場として解放されていた公園に隣接する「京極温泉」も訪れる車でいっぱいでした。

普段は勿論「名水」を汲んだり・飲んだりして楽しむふきだし公園ですが、流しソーメン・野点など、本祭でしか味わえない一種の「旬」が人々を長く引きつける魅力だと感じました。

そんな名水の里 京極町へ

是非！お越し下さい！